

脱油の理想を実現しました！

ツインロール式脱油機

<横タイプ>



包み込んでじわっと脱油。

脱油の理想は、両手で製品を包み、製品がつぶれないほどの圧力を加え、内部からもじわっと脱油することですが、本装置は“立体スポンジ”の特長である「弾力性」「サニタリー性(抗菌防臭加工)」「通気性」を利用し、製品に無理なくじわっと手搾り感覚で長時間の安定した連続脱油を可能としました。また、商品と接触する不織布とネットは毎日使い捨てが可能で、簡単に脱着出来るため衛生的です。装置は部品点数を少なくし、小型でシンプルな構造としましたので、省スペースで洗浄性も向上しました。

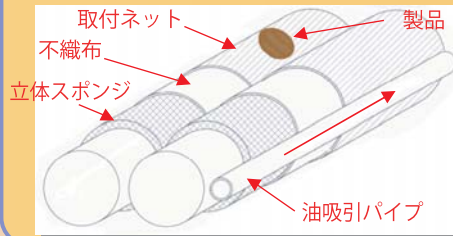


<縦タイプ>

※縦・横方式、ロール幅、コンベア長さなど、組み合わせパターン多数。詳細仕様につきましてはお問い合わせ下さい。

エアバキューム方式

エアバキューム方式ではペール缶内の圧力を減圧することで強力な吸引力を発生させ、油を引き込むことで、長時間に渡り安定した脱油が可能となりました。



高能力4本ロールタイプ

クアッドロール式脱油機

新素材エコノミータイプ



新型スポンジ3分割方式
取り替え必要な箇所のみ交換できます。

新発売!

新型スポンジでは弾力が立体スポンジよりも柔らかいため、更に商品をやさしく包み込む様に脱油出来ます。
(写真は不織布、ネット未装着の状態です)



【今月の表紙】「激論！山口でも生テレビ」

“討論の舞台へ、いざ出陣！”

表紙写真は「yab 山口朝日放送開局20周年感謝祭 ハタチカラ～はじめよう明日への一歩～」での初日のメインイベント、「激論！山口でも生テレビ」での入場シーンです。ご当地アイドル「山口活性学園」のオープニングソングをバックに、きららドーム中央に設けられた特設ステージまでの約50mの距離を4人の論客が一人ずつ紹介されながら入場するという演出です。本来なら最後に田原総一郎氏が紹介されるはずでしたが中継での参加となり、“生バトル”終了後には東京から田原氏より「来年は必ず山口へ行く、だからまた来年もこの企画を続けてほしい」とリベンジの意向が伝えられました。

ヤナギヤもお客様と共に歩み続けて間もなく100年、さあ、次は我々の番だ！

Innovation & Communication
yanagiya
<http://www.ube-yanagiya.co.jp>

株式会社ヤナギヤ

本社/工場 山口県宇部市善和189-18 〒759-0134
TEL(0836)62-1661(代) FAX(0836)62-1611
横浜支店 横浜市鶴見区鶴見中央2丁目15-1 〒230-0051
TEL(045)511-1492(代) FAX(045)502-1248
大阪支店 大阪府門真市桑才新町31-8 〒571-0043
TEL(06)6908-4475(代) FAX(06)6909-4880
仙台営業所 仙台市宮城野区出花1丁目4-13 〒983-0012
TEL(022)254-2888(代) FAX(022)254-2889